

Narration&Reference WSLのインストール

Base File Name: NarrationReference_WSL_Install_ja

2018.10.16

WSL(Windows Subsystem for Linux)のインストール

by *Shuichi Ohtsu*

Voice Data

*WSL(Windows Subsystem for Linux)*とは、Windows上でLinuxの稼働環境を実現するものです。

以前は、*Bash on Windows*として配布されていましたが、それが進化したバージョンです。

Windows10の64ビットバージョンであれば、インストールすることができます。

但し、バージョンが1709以降に更新されている必要があります。

ここでは、WSLにUbuntuをインストールしてみることにします。

まずWindowsのバージョンを確認する必要があります。

Windowsキー+xと入力し、メニューを表示し、システムを選択します。

このシステムでは、64ビットのシステムであり、バージョンも1709以降ですので、インストールが可能であることを確認します。

次にWindowsキー+xと入力し、メニューを表示し、アプリと機能を選択します。

次に右側のメニューで、プログラムと機能を選択します。

するとプログラムと機能のウィンドウが新たに表示されますので、左側のメニューからWindowsの機能の有効化または無効化を選択します。

するとWindowsの機能のウィンドウの中に、Windowsの機能の有効化または無効化のチェックリストが表示されます。

この中でWindows Subsystem for Linuxにチェックを入れます。

そしてOKボタンをクリックします。

するとインストールが開始されます。

インストールが終了しますと、完了メッセージが表示されますので、今すぐ再起動ボタンをクリックします。

再起動が完了しましたら、いよいよUbuntuのインストールを行います。

Windowsボタンをクリックし、Windows ストアを選択します。

検索ボックスに、Linuxと入力します。

すると様々なディストリビューションのLinuxが表示されますので、この中でUbuntuを選択します。

インストールボタンが表示されますので、これをクリックします。

インストールが終了しますと、起動ボタンが表示されますので、これをクリックします。

起動されますとUbuntu用のウィンドウが表示され、このシステムでのユーザ名とパスワードを入力します。

するとコマンドプロンプトが表示されます。

ここでインストールされたバージョンを確認することになります。

コマンドラインから、`lsb_release -a`と入力します。

インストールされたUbuntuのバージョンがわかります。

また、`cat /proc/version`と入力します。

WSLのバージョンが表示されます。

ここでUbuntuの更新情報を取得しておきます。

`sudo apt update`と入力します。

次に取得した更新情報に基づき、システムを実際に更新します。

`sudo apt upgrade`と入力します。

OKです。

更新されました。

ご清聴ありがとうございました。

Reference

- "Windows 10 Installation Guide",
<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/wsl/install-win10>
- "Windows 10でLinuxプログラムを利用可能にするWSLをインストールする(バージョン1803以降対応版)",
<http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1608/08/news039.html>
- "Windows Subsystem for Linuxをインストールしてみよう！",
<https://qiita.com/Arunekeo/items/c79810b0b015bebf30bb>
- "「Windows Subsystem for Linux(WSL)」セットアップガイド【スクリーンショットつき解説】",
<https://linuxfan.info/wsl-setup-guide>
- "Angular 5, Angular 6 Custom Library: Step-by-step guide",
<https://www.udemy.com/angular5-custom-library-the-definitive-step-by-step-guide/>
- "Angular 5, Angular 6用 カスタムライブラリの作成: 完全ステップ・バイ・ステップ・ガイド",
<https://www.udemy.com/angular5-l/>